

**製品名:** リン酸化 c-Jun (Thr91) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87436

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:48 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Phospho-c-Jun
別名	AP1; p39; AP-1; cJUN; c-Jun
遺伝子 ID	3725
SwissProt ID	P05412
免疫原	ヒト c-Jun の Thr91 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

**背景**

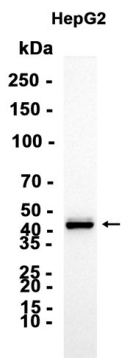
この遺伝子は、鳥肉腫ウイルス 17 の推定形質転換遺伝子です。ウイルスタンパク質と非常に類似したタンパク質をコードし、特定の

標的 DNA 配列と直接相互作用して遺伝子発現を制御します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒト悪性腫瘍における転座と欠失の両方に関する染色体領域である 1p32-p31 にマッピングされています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



1:1000 の Phospho-c-Jun (Thr91) ウサギモノクローナル抗体を使用した HepG2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。